

1. ログイン：

temi コントロールセンターへログインするには、temi モバイルアプリとパソコンが必要です。
尚、パソコンで使用する Web ブラウザーは、Chrome を推奨します。

また、temi のモバイルアプリは最新のバージョン、temi はバージョン 121 あるいはそれ以降のものが必要です。

モバイルアプリ端末のソフトウェアは、以下であることを確認ください。

Ios : iOS 11.0 以上で iPhone, iPad and iPod touch 対応。アプリは[For IOS Devices Click here](#) から

Android : Android 5.0 以上。アプリは[For Android devices Click Here](#) から。

パソコンのブラウザで、<https://center.robotemi.com/> を開き、**ログイン**をクリックします。

QR コードの画面が表示されます。



temi モバイルアプリを開き、画面下の「QR をスキャン」を選択します。

スマートフォンでパソコンの画面に表示されている QR コードを読み取ると、パソコンの画面が「temi の組織の紹介」に変わり、「了解」をタップすると、「組織の temi」を見ることができます。

2. 組織の temi



「組織のtemi」では、その組織に所属しているすべての temi を見ることが出来ます。その組織以外にあなたがメンバーになっている temi は画面左上をクリックして見ることが出来ます。

右側に歯車マークのある temi たちはあなたがオーナーで、これらのtemi の設定を管理することが出来ます。

右側に歯車マークのない組織（グループ）は、あなたが招待されているtemi です。


temi の検索する際には以下の方法があります。



- ① 名前/シリアル番号で検索する
- ② temi の状態で検索：オンライン、オフライン、通話中)
- ③ サブスクリプション：ベーシック、プロ

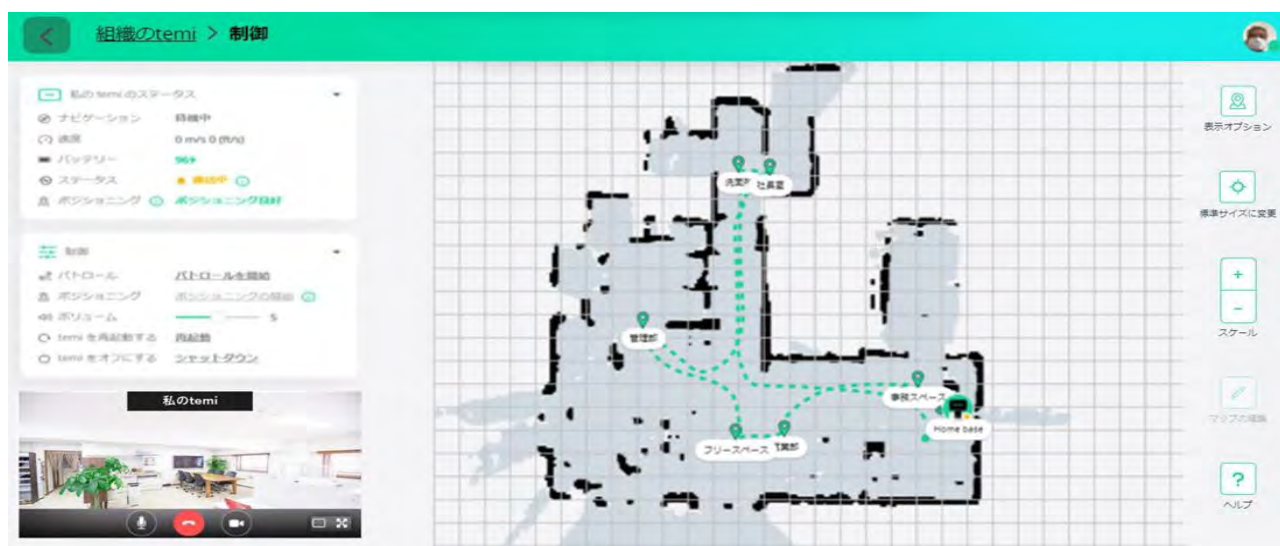
3. さあ、temi を操作しよう。


1. 操作しようとする temi の下にある （制御）というボタンを押してください。その temi の地図を読み込みます。（下記の地図は、予め追従モードでtemi を誘導しながら、パス（経路）を作り、登録地を設定してあります。）



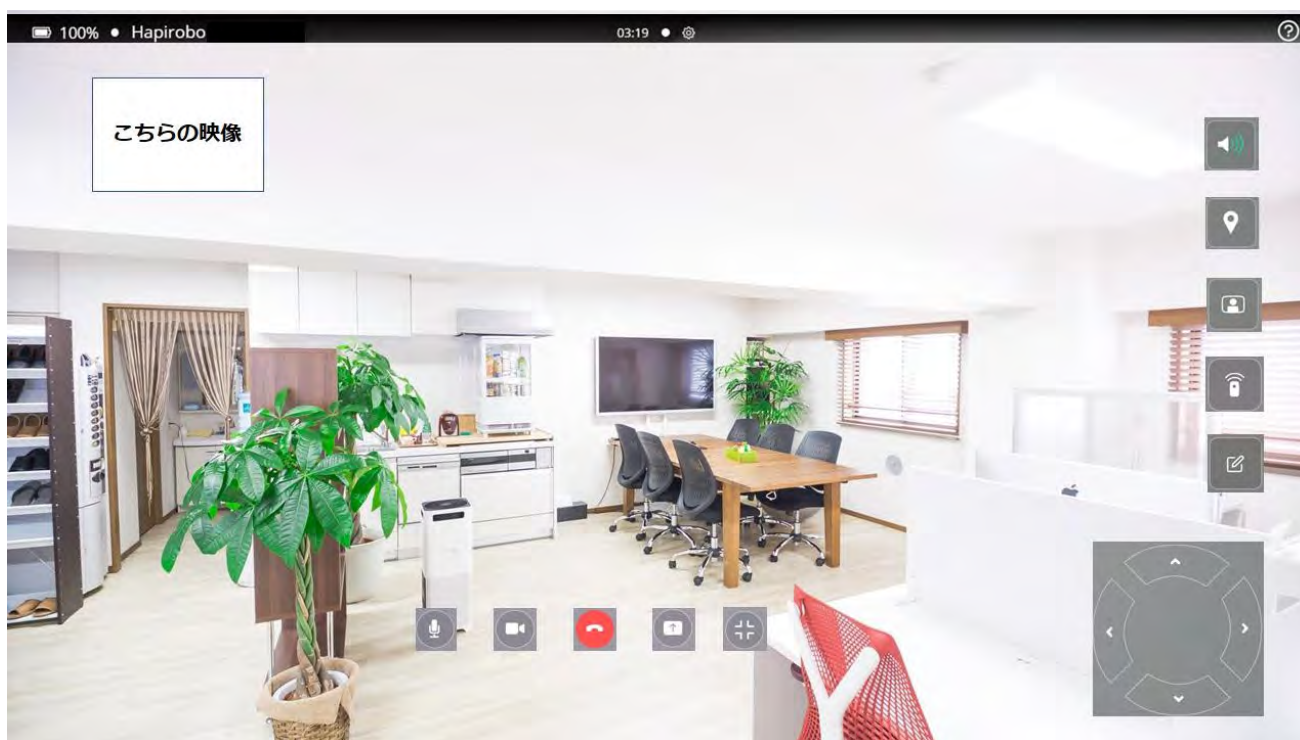
2. 画面左下の  ビデオ通話ボタンを押して、temi との通話を開始します。

画面左下に temi のカメラの映像が出てきます。この映像の右下にある  マークを押すとこの画面が中くらいの大きさになります。  マークを押すと画面が全画面表示になります。



全画面表示の右側にある  マークを押すと、登録地が表示されます。

この登録地のボタンを押すことで、temi をその場所へ移動させることができます。











登録地での temi の向きや、画面の角度は、後から「マップの編集」で変更ができます。

又、その場所で temi の向きや画面の角度を少し変える場合、画面上のその位置をポイントし、左クリックしてください。

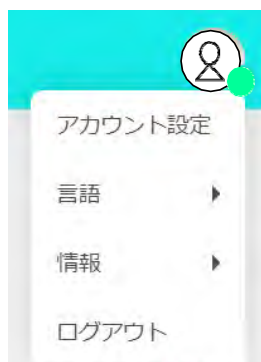
temi をその位置で、移動させたい場合、パソコンの  カーソルボタンを押して、その方向へ移動させてください。

その他の画面上のボタン

-  temi の音量を調節できます。
-  temi の目の前に立った人を追従できる“追従モード”のボタンです。
-  temi のホームスクリーンを操作できる“コントロールtemi スクリーン”です。
ビデオ通話中に、ログノートを作成する際に使用します。
- 
-  フルスクリーンモードを閉じるボタンです。
-  画面コンテンツの共有ボタンです。temi センターのパソコンで開いている“あなたの全画面”、“アプリケーションウインドウ”、“Chrome タブ”から temi の画面に表示したいものを選んで共有できます。(お使いになる前にネットワーク環境-帯域の確保、信号強度、を確認ください。)
-  パソコンのカメラのMUTE ができます。
-  パソコンのマイクの MUTE ができます。

通話を終了するときは、temi をホームベースへ戻し、  終了ボタンを押して、その後、temi セ

センターの画面右上のご自身の写真にポインターを移動させて出てくる「ログアウト」をクリックして、temi センターを終了してください。



4. 制 御

temi センターで temi を制御するには、左メニューの組織を選び、その中から制御する temi を選び、“**制御**”をタップします。

あなたが管理者になっている temi には、歯車のマークが表示されています。



制御ボタンを押すと、最新のマップが画面に読み込まれます。選択した temi の状態も表示されます。

地図上のtemi アイコンは現在の位置を表します。




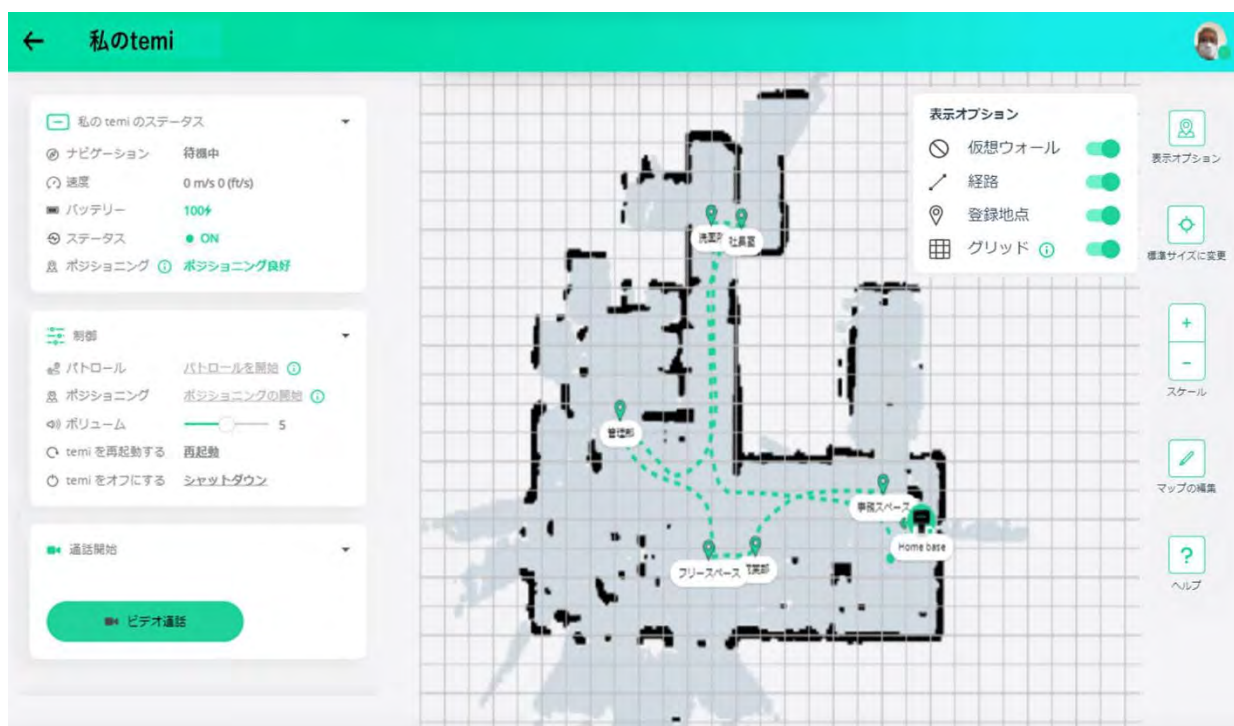
私の temi のステータス-速度、バッテリー、ポジショニングなど、ロボットの全体的なステータスを確認します

制御-このメニューを使用すると、temi センターを介して temi の特定の機能を制御できます。

- パトロール：連続ループで各場所へ移動するように temi を設定します。
- ポジショニング-ポジショニングを開始して、temi 自身がマップのどの位置にいるか再調整することができます。
- ボリューム-temi の音量を上げたり下げたりします。
- temi をオフにする- temi をシャットダウンします。

ビデオ通話- ビデオ通話を開始します。

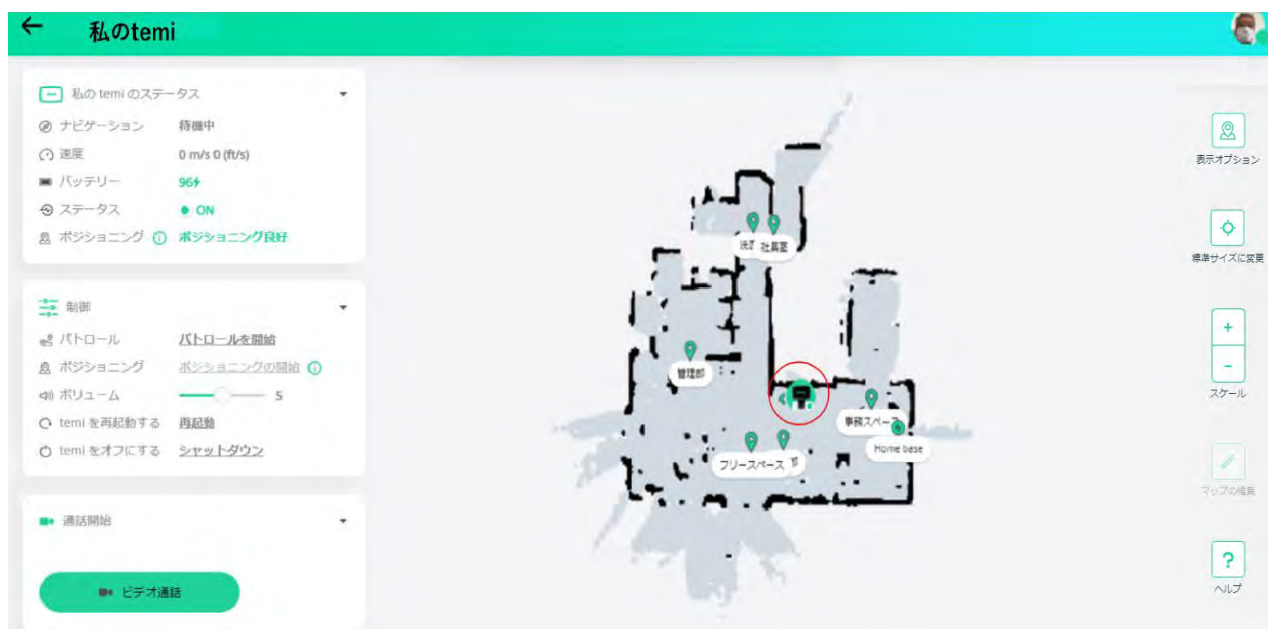
メニュー右上の**表示のオプション**  をタップし、ビューに追加したい項目を選択します。



仮想ウォール、経路、登録地点、グリッド等を選択できます。

ズームインとズームアウトするには、**スケール(+/-)**ボタンを使用します。


temi を登録された目的地に移動させるには、マップ上の目的地の場所をタップします。temi アイコンが移動するtemi の位置を示しながら、移動します。



また、地図上の登録された目的地ではない場所をクリックしても、temi はその場所へ移動します。但し、作成された地図の外には、移動しませんし、目的地の登録もできません。


さらに、画面右の**マップの編集**を選択して、表示されている地図の編集もできます。但し、地図を編集する時には、temi がホームベースにいる必要がありますのでご注意ください。

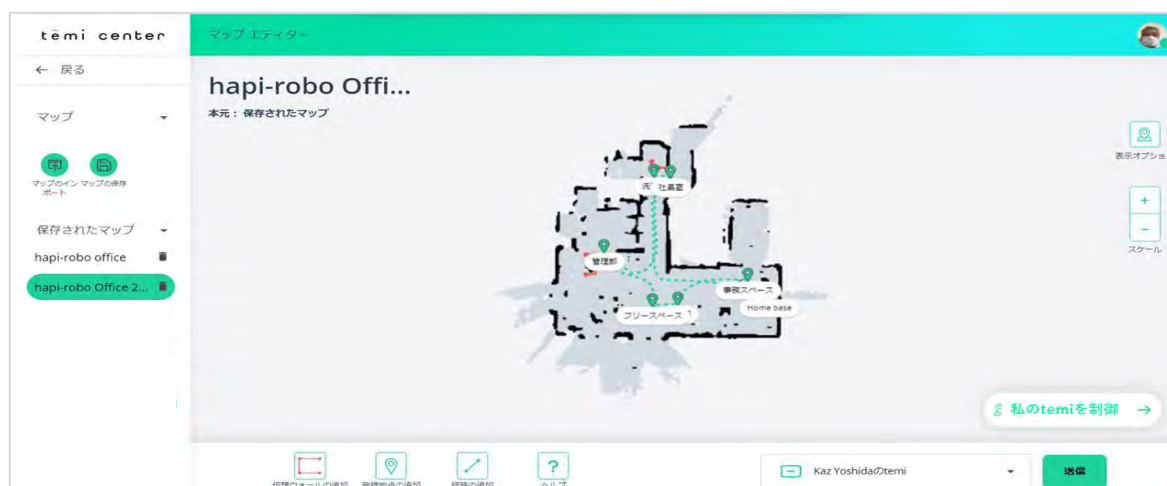
5. カスタマイズ

ここからは、temi のカスタマイズについて説明します。「(組織)の temi」の右下にある  ボタンを押すと下の画面に変わります。

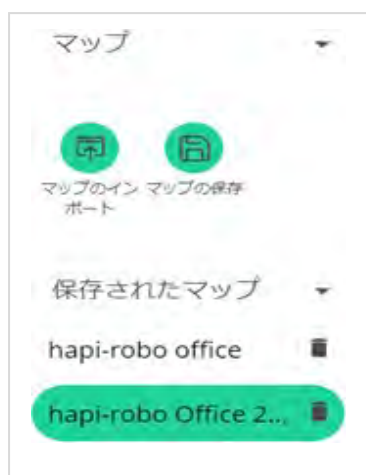


6-4. マップ

マップ - マップ編集 に移動します。私の temi で選択した temi の下側のカスタマイズ  > [マップ]ボタンを押すと、その temi のマップを読み込んだ画面を表示します。



マップエディター



マップエディターは、保存したマップに変更を加えて temi のナビゲーション機能を向上させるための便利な編集ツールを提供します。


仮想ウォール、登録地点、経路を追加することができます。

新たにマップを編集するのであれば、まず temi からその temi が持っている地図の**マップのインポート**をします。



マップを編集するには、インポートしたマップのページの下部にあるボタンで編集を行います。






登録地点を追加する

登録地点を追加するには、画面下の  をクリックしてから、地図上の追加したい場所をクリックすると「新しい登録地点を追加」という表示が出てきます。ここにその地点の名称、その場所へ行ったときの temi の向き（オリエンテーション）、画面のチルト角度をいれ、保存ボタンを押してください。



新しい登録地は既存のマップ内でのみ設定できます。設定した新しい登録地を変更、或いは破棄したい場合には、その場所の  マークをクリックすると、  ボタンが現れます。



 は、その場所を移動する場合、  は登録地点名、オリエンテーション、チルト角度の変更、  は、すべての内容の破棄の用途です。

注：現在の地図の外に目的地を設定したい場合は、temi の **設定->マップ編集->マップ・オプション** で、**“マッピングを続ける”** を選択して地図を追加してから、新たな登録地などを追加してください。

